

~~~~~  
京都大学原子炉実験所専門研究会  
「放射化分析を用いた微量元素分析の現状」  
~~~~~

日時：2012年2月1日（火）8:30 - 16:30 頃
場所：京都大学原子炉実験所事務棟大会議室

開催責任者（所外）海老原充
（所内）柴田誠一

京大炉(KUR)を利用した放射化分析に関する共同利用研究が再開して一年半が過ぎようとしています。特に今年度は、大震災の影響により、従来、原子力機構のユーザーの皆様にも、KURをご利用いただいております。そこで、利用者の皆様に、得られた成果等をご紹介していただける場として、本専門研究会を開催します。また本専門研究会では、従来の原子炉利用者（原子力機構のJRR-3, JRR-4の利用者も含む）による中性子放射化分析法(NAA)、即発ガンマ線分析法(PGA)を利用した研究やその応用分野に関する研究だけでなく、これらの手法以外の方法を用いた微量元素の分析に関する研究発表から、検出器に特化した話題、分析法の比較等々、様々な分野の研究者による、様々なテーマに関する講演を募集します。また本研究会では、大学院生のご講演も募集しております。発表できる段階にある研究から研究活動の中間報告に至るまで、本研究会を発表の機会として是非ご利用ください。

以上のように一般講演を募集しますので、皆様におかれましては、積極的にご講演いただきますよう、よろしくおねがいたします。

この専門研究会の講演申込み締め切りは12月28日（水）、参加申込み締め切りは2012年1月13日（金）です。講演・参加希望の方は、下記の講演・参加申込書に記入の上、申込先までお送り下さい。御講演していただける方は、講演題目をお知らせ下さい。

本専門研究会は、放射化分析法に関する研究会として毎年継続して開催されております。なお、この専門研究会を放射化分析研究会「冬の学校」の活動の一部といたします。